



大川を行く水陸両用バス(桜之宮付近)

を工夫すれば、かなり大きな緑のかたまりが  
つくれるのではないのでしょうか。

**堀井** 北ヤードの総面積は約24ヘクタール。第2期の残りの17ヘクタールの開発  
プランは未定です。関空と直結した結節  
点としての北ヤードが、緑に包まれている  
というのも面白いアイデアですね。梅田  
に森をつくる運動があってもいい。

**二見** 緑はお金を生まないと思われがち  
ですが、人々は潤いのあるところに集まり  
ますから、長期的に見ると緑化による経  
済効果は期待できます。水と緑で大阪を  
アピールする良いきっかけにもなるでしょう。  
**堀井** もし関西州ができれば、北ヤードに  
州政府を置けばいい。建物を半地下にして、  
上を緑で被うとか。

**伴** 「おじいさん・おばあさんの木」とい  
うのはどうでしょうか。お年寄りに大阪で生  
きた証として植樹してもらい、子孫に環境  
意識をつなぐ。おじいさんは亡くなっても  
子孫を思う気持は木に残り、大阪のCO<sub>2</sub>  
を吸って酸素を出してくれているってね。  
**二見** そのお年寄りの孫やひ孫が木登  
りをしている姿を想像しただけでワクワク  
しますね。

**堀井** 将来的なオフィス需要がどうなる  
のか、いまはとりあえず緑で被うのは良い  
計画だと思いますね。そのためには、土地  
取得のために国の理解を得なければなり  
ません。

## 人・モノ・文化の交流拠点 として

**佐藤** 先ほど、関西国際空港を  
入口として、人やモノがどんど  
ん入ってくる仕掛けづくりの重要性  
を話しましたが、関空との関係で  
いえば、大阪はコンベンション都  
市としても位置づけられます。そ  
のためにも、シンガポールのように

に都市環境をしっかりと整備しなくてはなり  
ません。

**堀井** なるほど。北ヤードに緑に包まれ  
たコンベンション機能を持たせることもア  
イデアですね。

**伴** 文化交流のためには、大川を舞台に、  
瀬戸内海や琵琶湖・淀川流域の自治体  
が連携して、何か発信できればいいですね。

**堀井** 八軒家浜棧橋に自治体の旗をず  
らっと立ててね。文化交流の拠点だとい  
うイメージがつけられます。旗がはためくのは  
面白いですよ。

**佐藤** それはいいい。ぜひやりましょうよ。

**伴** 自治体がPRに使ってくれてもいい。  
滋賀や京都の子どもたちがここで自分の  
まちの旗をみつけて、みんな川でつなが  
っているんだということを実感するでしょう。

**堀井** 水の都大阪に、また新たな賑わい  
が生まれそうですね。さて、いよいよはじま  
る水都大阪2009では、アートを中心として  
さまざまな市民参加プログラムが予定され  
ていますが、水都大阪の賑わいづくりに  
ついて、どのようなご意見をお持ちですか。



**佐藤** 水上バス事業をはじめて以後、ず  
っと水都大阪の魅力づくりにかかわり、今や  
と形になってきた感じがします。水都大阪  
2009についても、単発のイベントではなく、  
継続して水の都をつくるムーブメントにし  
なければならないですね。

**伴** 水都大阪のシンボルイヤーを契機に、  
大人文化の復興を願います。私たちの父  
親の時代は、昼から晩にいたる間に「夕方」  
を楽しむ時間がありました。川に船を出し  
て夕陽を楽しんだり、水辺の散策を楽しん  
だり、大人であることを楽しむ「夕方文化」  
がありました。また、大阪でコンベンション  
を行うのであれば、それに同行されるご婦  
人方も一緒に楽しめるまちであってほしい。  
そうした上質な大人文化によって、大阪  
人に自信と誇りが取り戻せると思います。

それと、大川といえば天神祭りですね。  
**佐藤** 私たちは天神祭に1週間ぐらいか  
ければどうかと提案しています。

**堀井** 大阪では夏祭りが7月に集中して  
います。愛染祭りにはじまって住吉大社  
の茅(ち)の輪くぐりまで、一か月間あちら  
こちらでお祭りがあります。そうした祭りを、  
例えば「大阪夏祭りめぐり」といったストー  
リーに仕立てて、全体的な賑わいづくりと  
して展開すれば面白いと思います。

**伴** 大阪は夏越し(なごし)の祭りといっ  
て、疫病の流行しやすい都会の夏を祓う意  
味で夏祭りが多いんです。

**佐藤** 食べ物をはじめ、祭りごとにいろ  
んな楽しみ方がありますから、「大阪夏祭  
りめぐり」は面白いアイデアですね。

**堀井** 水辺の楽しみには始まり、淀川流  
域での文化的連携、関西国際空港を入  
口とした交流の仕掛けづくり、さらには都  
心緑化や夏祭りなど、水の都大阪を磨く  
さまざまなアイデアが泉のごとく湧き出  
てきました。どうもありがとうございました。

(2009年6月2日/中之島~大阪城付近・  
アクアミニ船上にて)

### 佐藤茂雄(さとうしげたか)氏

1965年、京阪電気鉄道株式会社入社。2001年  
同社取締役社長、07年より同社代表取締役  
CEO取締役会議長。(社)関西経済同友会理事・  
常任幹事(04年~)、関西ポート連盟会長、大阪  
商工会議所副会頭(05年~)など公職多数。